

三井住友海上火災保険株式会社

広報部 〒101-8011 東京都千代田区神田駿河台 3-9
TEL: 03-3259-3111(代表)
www.ms-ins.com

2017年7月5日

～PC作業の自動化による業務効率化を推進～
業務自動化に向けたRPAの本格導入について

MS&ADインシュアランスグループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之、以下「三井住友海上」）は、アクセンチュア株式会社（代表取締役：江川昌史、以下「アクセンチュア」）と共同で、全社的なRPA※¹（Robotic Process Automation）の導入を、今般開始いたします。

RPAの導入に際しては、アクセンチュアが開発したPC操作分析ツールを活用し、数百におよぶPC作業の詳細分析をおこないました。その結果、今回対象としたPC作業の約2割がRPA導入により自動化できる可能性が高いことが判明しました。今後は、全社業務に本ツールを適用させた調査を進め、随時RPA導入を進めることで業務自動化のサイクルを実行します。

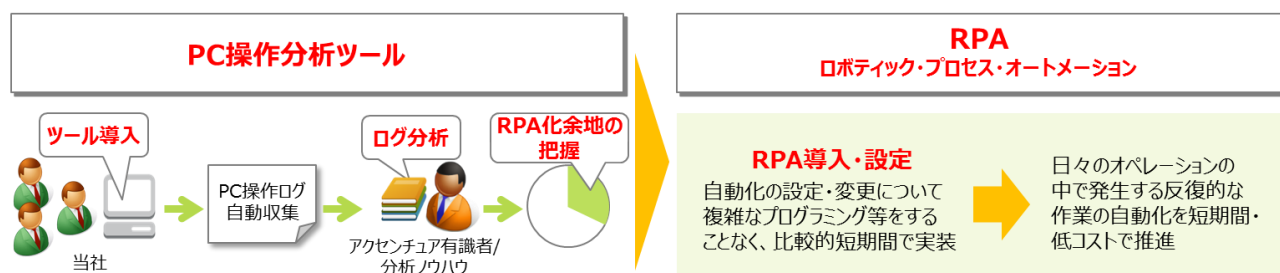
当社は、RPAの適用領域拡大による業務効率化を通じ、お客さまサービスの向上に努めていきます。

※1 最新のソフトウェア技術を使い、人間が行うPC作業をロボットによって自動化するプロセス

1. RPA活用の背景

- ・三井住友海上では、2007年以降、社内からの個別リクエストごとに、ロボットが自動でPC作業を行うツールを自社開発し、社員や代理店が使うPC上で稼働させています。
- ・今回、アクセンチュアの最新分析ツールと、同社のデータ分析ノウハウを活用することにより、個別リクエストごとのRPA化ではなく、全社的な業務の中からRPAに適した業務を洗い出すことが可能となりました。
- ・2017年1月以降、本ツールを用いて本社部門、営業部門、損害サービス部門の社員が使用するPC数十台分の操作ログを詳細に分析した結果、全体業務時間の約18%がRPAによる自動化の余地が高いことが判明し、本格的にRPAの導入を進めることとしました。

2. RPAによる自動化



3. 今後の展開

今後、RPA導入による大幅な業務効率化が見込めることから、今回抽出された業務のRPA化に加え、広範囲な業務を対象とした本ツール導入による調査・分析を進め、さらなるRPA導入による業務の自動化を通じ、お客さまサービスの向上に努めていきます。

以上